

募集



◆犬・猫の不妊手術費助成(抽選)

市内で雄の犬や雌の猫(以後6か月以上)を飼育している人。10月～12月に市獣医師会に所属している動物病院で不妊手術を実施。手術料金のうち、5,000円を助成。申し込みは各保健所か動物病院の窓口に設置する所定のハガキで市公衆衛生課(☎322-5264)へ。8月30日必着。

◆たんぼほの家・介護研修入門コース

8月24日 9:30～16:00。500円。20人。申し込みは「住友ハガキ」で市民福祉振興協会(〒651-11北区、あかねの村内、☎743-8000)へ。8月20日消印有効。抽選。

94
8/12
広報
11
へ

申込書は 保健所、動物病院の窓口にて。

94
8/11
朝日

神戸市公衆衛生課は九、五百円を負担する。動物愛護月、市獣医師会と連携し、保護猫(九月二十一、二十六)の犬、猫の不妊手術に合わせ、九月末まで費用の一部を助成する。飼育犬や猫の不妊手術に対する助成は、一九六七年から九九年(猫は七三年から三年間)実施されたことがあったが、ベトナムを反映し十九年ぶりの復活となった。

犬や猫の不妊手術には、一万八千円から三万五千円の費用がかかる。助成千円前後のはずである。成猫は半額、子猫は市が半額、問い合わせは同課(☎322-5264)・FAX: 322-5264(夜)へ。

神戸で19年ぶりに復活 犬猫の不妊手術費を助成

市が3500円 市獣医師会は1500円

市の調べによると、神戸市内で昨年、約四千件の不妊手術があった。その六割が猫だという。一方、放し飼いやふんの放置などベトナムに起因する苦情は、毎年二、三件前後にはなっている。

申し込みを受け付ける予定で、今年夏季、算で八百匹分、計二百八十万円を計上した。

問、合冊 078-322-5264
神戸市衛生局公衆衛生課 乳肉係